

事業番号	08 06 10	事業改善シート（24年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業大学校研修事業				担当課	部局	農政部
						課・室	農村振興課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	2 農山村産業クラスターの形成プロジェクト 3 環境・エネルギー自立地域の創造プロジェクト			E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を実践する経営体の育成			実施期間	H22 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	実践的な講義・実習を主体としたカリキュラムを編成し、農業の担い手確保・育成を図るとともに、県民への農業の理解を促進するため、農とのふれあい研修を実施する。					
現状	長野県で新規就農を目指す者を対象とした新規就農里親前基礎研修、農作業を体験するアグリターン農業研修等、既に農業に従事している者の技術力向上のための農業機械利用技能研修等を実施している。					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )					
事業内容	① 成果目標(H24)					
	新規就農研修受講者数:110人 農業技術力向上研修受講者数:520人 農とのふれあい研修:430人					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	新規就農支援	直接	新規参入者が就農するまでの間において、就農への意志決定や就農に必要な基礎的な知識・技術の習得のための研修を実施。	2,320	2,465	2,299
	農業技術力向上支援	直接	農業機械の安全使用から高度な利用への対応のための研修や、栽培から販売まで経営ノウハウの習得のための営農チャレンジ研修などを実施。	2,054	2,144	2,062
	農とのふれあい	直接	県民の農業への理解を深めるため、農業体験研修などを実施。	314	31	314
	合計			4,688	4,640	4,675

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25目標
	当初予算	4,925	5,170	4,688	4,675			目標	成果	達成状況	
	補正予算	-1,146				新規就農研修受講者	111人	110人	70人	未達成	110人
	合計(A)	3,779	5,170	4,688	4,675	農業技術力向上研修受講者	475人	520人	417人	未達成	520人
	国庫支出金	1,462	1,962	1,662	1,492	農とのふれあい研修受講者	408人	430人	436人	達成	430人
	県債										
	その他(雑入)	688	1,768	1,360	1,782						
	一般財源	1,629	1,440	1,666	1,401						
	決算額(B)	3,681	5,048	4,640							
概算職員数(人)	4.00	4.00	4.00	4.00							
概算人件費	33,268	33,032	33,032	33,032							
概算事業費(B(A)+C)	36,949	38,080	37,672	37,707							

目標に対する成果の状況	ホームページや就農相談会でのPR活動を実施し、受講者数の確保を目指したが、農とのふれあい研修以外は受講者数が目標に達しなかった。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・本県農業を担う人材を確保するため、就農相談会等でのPR活動を行うことに加え、引き続き、新規就農希望者の農業体験や基礎的な技術習得研修等を実施する。 ・昨年度実施された農業大学校のあり方に関する検討会報告書に基づき、研修内容の充実・強化に努める。
---------------------	---